

# 〔 I 〕 平成 29 年度事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

## 【平成 29 年度の重点事項】

- ① J A S 制度等を巡る様々な動向について、農林水産省他関係省庁の指導の下、関係団体と連携を図りながら、制度運用の適正化に努めた。
- ② 関係団体の協力を得て、下記の諸事業の実施を通じ、J A S 制度等の普及啓発等に努めた。

## 【諸事業の実施】

### 1. J A S 普及啓発事業

#### (1) 広報誌の発行

広報誌「J A S 情報」については、J A S 制度を中心とする内容の充実に努めながら、毎月 1 回発行し、J A S 関係団体・事業者、関係行政機関、消費生活センター、消費者団体等に配布した。

#### (2) メールマガジン配信の実施

会員を対象として、J A S 制度や講習会の開催等に関する有益な最新情報について、メールマガジン形式により、204号から219号にわたって計16回配信した。

#### (3) 媒体広告の掲載

消費者団体の広報誌に、J A S 制度に関する広告を掲載した。

(4) イベントへの出展

イベント概要	当日の様子
<p>第12回食育推進全国大会inおかやま            期日：29年 6月30日、7月1日            会場：ジップアリーナ岡山            岡山県岡山市北区いずみ町2-1            主催：農林水産省、岡山市、第12回食育推進全国大会岡山市実行委員会</p> 	<p>関係団体・企業の協力のもと、JASマーク品・ポスター・パネルの展示により、JAS制度の普及啓発を行った。</p> <p>来場者にJAS品を見ていただき、「JASマーク品でつくるお弁当ぬりえ」に参加していただいた。また、「くらしにいかそうJASマーク」の小冊子や、紙風船、ポケットティッシュなどを配布した。</p> <p>(来場者数： 21,000人)</p> 
<p>第1回“日本の食品”輸出EXPO 商談展            期日：29年10月11日～13日            会場：幕張メッセ            主催：リード エグジビション ジャパン(株)            共催：(独)日本貿易振興機構 (JETRO)            協力：農林水産省</p> 	<p>日本の食品の輸出促進に特化した初めての商談展において、輸出力強化等に向け制度のあり方を見直すこととしているJAS制度のPRを行った。</p> <p>会場では、農林水産省やFAMIC、企業の協力のもと、JASマーク品・ポスター・パネルの展示により、国内外のバイヤーにJAS製品をみていただき、輸出可能なJAS製品の商談の仲介を行った。</p> 

## 2. J A S 講習事業等

### (1) 食品製造業品質管理担当者等一般講習会の開催

一般加工食品の J A S 認定申請製造業者及び認定製造業者の品質管理担当者等を対象とする一般講習会を、次表のとおり実施した。

期 日 (2 日間)	場 所	受講者数	内 容
(第 1 回) 29 年 5 月 16～17 日	石垣記念ホール (東京)	126 名	・ J A S 制度について ・ 食品の表示について ・ 品質管理概論
(第 2 回) 29 年 9 月 12～13 日		179 名	・ 確認テスト 「 J A S 制度と食品の表示」
(第 3 回) 30 年 1 月 23～24 日		166 名	・ 食品の安全性 ・ 食品工場における衛生管理 ・ 品質管理活動の実際

### (2) 有機関係 J A S 講習会の開催

有機加工食品の格付 (又は格付の表示) を行う生産行程管理者、小分け業者及び輸入業者を対象とする J A S 講習会を、次のとおり実施した。

期 日	場 所	受講者数	内 容
29 年 11 月 21 日	製粉会館 (東京)	63 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総論               <ul style="list-style-type: none"> <li>① J A S 法及び有機食品の検査認証制度</li> <li>② 有機加工食品の日本農林規格及び認定の技術的基準</li> </ul> </li> <li>・ 各論 (「①②」と「③」のコース分け実施)               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生産行程の管理又は把握の方法及び格付の方法</li> <li>② 小分けの方法及び格付の表示の方法</li> <li>③ 輸入品の受入れ・保管の方法及び格付の表示の方法</li> </ul> </li> </ul>

### (3) 特別セミナー等の開催

(ア) 情報提供の一環として、当協会会員を中心に、特別セミナーを次表のとおり開催した。

期 日	場 所	参加者数	内 容
29年8月24日	石垣記念ホール(東京)	176名	<ul style="list-style-type: none"><li>・「HACCP 制度化に向けた食品産業センターの取組みについて」 講師：一般財団法人食品産業センター 技術環境部長 川崎 一平 氏</li><li>・「原料原産地表示の新ルールと運用上の注意点について」 講師：一般社団法人 Food Communication Compass 代表 森田 満樹 氏</li></ul>
30年2月8日	エッサム神田ホール2号館(東京)	51名	<ul style="list-style-type: none"><li>・「遺伝子組換え食品とその表示を巡る最新の動向」 講師：毎日新聞社 生活報道部 編集委員 小島 正美 氏</li><li>・「食品工場における衛生管理～ノロウイルス対策、従業員教育を中心に～」 講師：東京サラヤ株式会社 サニテーション事業本部 食品衛生サポート部 課長 篠崎 奈津 氏</li></ul>

※所属・役職名は、開催当時のもの

(イ) 時宜に適した食品表示セミナーを年4回開催した。

### 3. J A S 規格集等作成配布事業

29年度に J A S 規格等の制定及び一部改正された品目について、その内容を整理した J A S 規格集(12規格)を発行した。

### 4. 諸会議の開催

#### (1) 総会

当協会定款に基づき、次表のとおり総会を開催し、議案について可決承認された。

期 日	場 所	議 案
(定例) 29年 6月 21日	ホテルモントレ 銀座 (東京)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度事業報告及び収支決算に関する件</li> <li>・会費及び賛助会費の額及び納入方法に関する件</li> <li>・役員を選任に関する件</li> <li>・定款の変更に関する件</li> </ul>
(臨時) 30年 3月 15日	製粉会館 (東京)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事の補選に関する件</li> <li>・定款の変更に関する件</li> </ul> (報告) 食品関連産業国際標準システム・食品トレーサビリティ協議会の解散について

(2) 理事会

当協会定款に基づき、次表のとおり理事会を開催し、議案について可決承認された。

期 日	場 所	議 案
(第 1 回) 29年 5月 10日	製粉会館 (東京)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度事業報告及び収支決算に関する件</li> <li>・会費及び賛助会費の額及び納入方法に関する件</li> <li>・役員候補者に関する件</li> <li>・事務局長の選任に関する件</li> <li>・平成 29 年度通常総会の開催に関する件</li> </ul>
(第 2 回) 29年 6月 21日	ホテルモントレ 銀座 (東京)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役付理事の選任に関する件</li> </ul>
(第 3 回) 30年 2月 1日 【書面理事会】	一般社団法人 日本農林規格協会 (東京)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度臨時総会の開催に関する件</li> </ul>
(第 4 回) 30年 3月 15日	製粉会館 (東京)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度事業計画及び収支予算に関する件</li> <li>・理事の補選に関する件</li> <li>・定款の変更に関する件</li> <li>・役員退職手当支給規程の改正に関する件</li> </ul> (報告) 食品関連産業国際標準システム・食品トレーサビリティ協議会の解散について
(第 5 回) 30年 3月 15日	製粉会館 (東京)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役付理事の選任に関する件</li> </ul>

(3) 連絡協議会

当協会の団体会員の出席を得て、次表のとおり連絡協議会を開催した。

期 日	場 所	主要議題
(第1回) 29年7月10日	製粉会館 (東京)	・改正JAS法(6月23日公布)について ・JAS規格化等のテーマに関する調査(提案募集)について 説明者:小塚課長補佐 農林水産省 食料産業局 食品製造課
(第2回) 29年10月20日	製粉会館 (東京)	・新たな加工食品の原料原産地表示制度について 説明者:川口衛生調査官 消費者庁 食品表示企画課 :大久保課長補佐 農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課
(第3回) 29年11月20日 【林産関係】	製粉会館 (東京)	・クリーンウッド法について 説明者:松山課長補佐 林野庁 木材利用課 ・木材研究の最新の動向について 説明者:森田研究ディレクター (国研)森林研究所・整備機構 森林総合研究所 木質資源利用研究担当 ・意見交換 ① 林業政策及び林産関係JASの動向について ② 林産関係JASに関する意見交換 話題提供者:古藤課長補佐 農林水産省 食料産業局 食品製造課 :岩井課長補佐 林野庁 木材利用課